

よっ葉だより

2024 年
11月4日号
No.812

～地産地消～
いのちと健康くらしを守る
よっ葉生活協同組合

実りの秋～小雨での稲刈り がんばりました

10月5日、栃木県塩谷町の和氣ふあーむで稲刈り体験を行いました。6月に組合員で植えたキヌハナモチは、見事に大きく育っていました！

キヌハナモチはその名の通り栃木県の奨励品種のもち米で、コシヒカリよりも背が高いです。朝からあいにくの小雨でしたが、代表の和氣さんに教わりながら、鎌で切る人、麻ひもで束ねる人、軽トラックに運ぶ人などに分かれて1時間ほど作業をしました。小さい子どもたちは雨も何のその、一生懸命作業してくれました！

和氣さんによると、今年は昨年と同じように高温に見舞われましたが、塩谷町は夜の気温が下がるので、等級はそこまで落ちないでしょうとのこと。

和氣ふあーむは、よっ葉生協の登録米やおもちでおなじみですが、肥料や電気代、物流費などの経費高騰を受けて、この秋の新米から値上げさせていただきました。和氣さんからは「地方の厳しい現実を知ってもらって、生産者が利益を上げられるよう、組合員の皆さんのご理解をいただきたいです。美味しくできているのでぜひ食べてもらえたら」というお話がありました。



和氣ふあーむでは、耕作放棄地にならないように、町内の作る人がいない田の稲作も請け負っています。請け負う面積が毎年増えている、お断りするような状況にあるそうです。農家は人手不足、高齢化など、厳しい現状は塩谷町も同じです。

塩谷町では有機農業を広げるために、昨年に「オーガニックビレッジ宣言」をしました。栃木県では2番目です。学校給食にも、有機米が取り入れられています。尚に沢湧水もあり、町をあげて生物の豊かさや多様性を保つ取り組みが進んでいます。

毎日食べる白ごはん、大切に食べていきましょう。和氣さんのお話しや農業体験、この秋の米不足から、何かしら感じてもらえたらと思います。

理事 三輪



小山市第 14 回オーガニック講座

『農薬や合成化学物質による生態系やヒトへの影響 —持続可能な農業における今後の課題—』

講師 木村一黒田 純子氏



10 月 5 日に小山市オーガニック講座にてお話しくださった内容をまとめました。

○農薬の歴史

農薬は農作物の防除に用いられる殺虫剤・殺菌剤・除草剤などの総称であり、1950 年代頃より合成化学農薬が使用されるようになりました。現在使用される農薬製剤（有効成分＋補助成分）は、約 4000 種になります。

1950 年代に有機塩素系、有機リン系の殺虫剤が生産され始めましたが、1970 年代初めに生態系やヒトへの毒性がわかってきて、有機塩素系は生産・使用禁止となりました。1990 年代に浸透性農薬のネオニコチノイド系が開発され、水に溶けやすく植物全体に浸透し、残留するという特性があり普及し、現在国内においては基準値が緩和されています。

農薬には基本的に毒性があり、何らかの生物を殺す殺生物剤です。害虫・雑草・病原菌を標的として開発されましたが、地球上の生物は細菌類から人間まで多くの共通な生理活性物質を使って生きているので（人間と昆虫の神経伝達物質は同じ）、生態系やヒトにも影響を与えていると考えられています。

○生態系やヒトへの影響

ネオニコチノイド系の普及により、1990 年頃から世界中でミツバチの大量死が起きました。日本でもミツバチ・昆虫・両生類・鳥などへの影響が確認されました。2012 年にミツバチ大量死はネオニコチノイド系農薬が主原因に決着し、EU では 2018 年に 5 種中 3 種のネオニコチノイド系農薬が永続使用禁止となりました。

また日本では発達障害の児童が急増し、文科省の調査では 2012 年で全児童の 6.5%（15 人に 1 人）、2022 年 12 月で 8.8%が発達障害の可能性があると発表されました。近年の急増には遺伝要因よりも環境要因（精神的ストレス、有害環境化学物質、放射線、生活習慣など）が大きく関わっている可能性が考えられます。ネオニコチノイド系や有機リン系農薬には発達神経毒性の報告が増えていて、ヒトの脳の発達に影響を及ぼす論文が多数発表されています。脳神経だけでなく、免疫系・循環器系・生殖器系・上皮系などへも悪影響を及ぼす可能性が高いと言われています。

また除草剤で知られているグリホサート製剤には、発がん性や腸内細菌叢のバランスを崩し、免疫異常、脳への悪影響を起こす可能性があると言われています。腸は第二の脳と言われ、腸内細菌はヒトの最大の免疫系・腸管免疫を正常に機能させています。抗生物質・抗菌剤・除菌剤など腸内細菌に異常を起こす化学物質は免疫系全体を弱め、がんの発症リスクを上げ、アレルギー増加の要因にもなっています。

○今後の課題

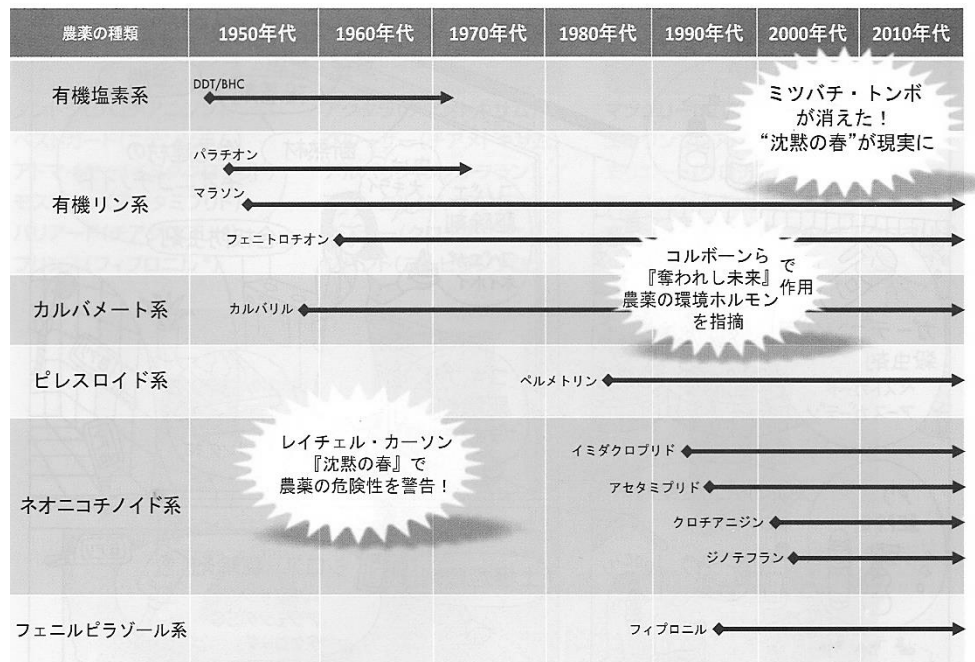
日本は農薬大国です。医学でも脳の発達や生殖器系は未知

のことが多いので、予防原則が重要であり、取り返しのつかない事になってしまうかもしれません。遺伝要因は変えることができませんが、環境要因を変えることはできます。農産物はなるべく無農薬・有機農産物を選び、食品添加物をできるだけ避けるようにしましょう。殺虫剤・除草剤の使用を避け、抗菌剤・殺菌剤・消臭剤・抗生剤の乱用も避けましょう。脳には可塑性があり、療育や環境要因に気をつけることで変わる可能性があります。地球規模の重大な環境汚染や気候変動は利便性、経済性を優先してきた私たち人間への警告かもしれません。人間も自然生態系のごく一部でしかなく、自然に沿った生き方を再度見直す重要な時であり、地球と子ども達の未来に繋がっていくのではないかと今回の講座に参加させていただき感じました。まずは、身近なことからできることをやってみませんか。

（理事 中村）

有機リンとネオニコチノイドなど

危険な農薬の変遷



ネオニコチノイドの農薬残留基準値は国内で低い

アセタミプリドの農薬残留基準（ppm）				2023年12月14日現在			
食品	日本	USA	EU	食品	日本	USA	EU
イチゴ	3	0.6	0.5	茶葉	30	**	0.05*
リンゴ	2	1.0	0.4	トマト	2	0.2	0.5
ナシ	2	1.0	0.4	キュウリ	2	0.5	0.4
ブドウ	5	0.35	0.5	キャベツ	3	1.2	0.4
スイカ	0.3	0.5	0.2	ブロッコリー	2	1.2	0.4
メロン	0.5	0.5	0.2	ピーマン	1	0.2	0.4

*：検出限界以下 **：輸入茶のみ暫定値2010年2月

- ペットボトルのお茶で2.5ppm検出した例があり、子どもが800ml飲むと一日摂取許容量(0.071mg/kg体重/日)を超える。
- 2018年の論文では、日本産とスリランカ産の茶葉と国産ペットボトル入り茶飲料を調べたところ、日本産茶葉(39検体)とペットボトル飲料(9検体)には全てネオニコチノイドが検出されたが、スリランカ産(30検体)は非検出。濃度は低いが慢性複合影響が懸念される。
- 2015年、農薬残留基準のさらなる緩和
アセタミプリド 春菊、レタス 5→10ppm クロチアニジン ホウレンソウ3→40ppm

参加してみませんか

<お問合せ よつ葉生協 組合員組織部 TEL 0120-07-1613>

那須塩原

自然素材を使ってナチュラルなお正月飾り作り

毎年人気のお正月飾り作り。今年はボタニカル素材をふんだんに使ってお正月飾りを作ります。オリジナルのお正月飾りで新しい年を迎えませんか。

日 時：12 月 3 日（火）10：00～12：00（受付 9：45～）

会 場：稲村公民館（那須塩原市若草町 117-1）

参加費：組合員 大人 1800 円
一 般 大人 2000 円

定 員：12 名

託 児：な し

締切日：11 月 22 日（金）

主 催：那須塩原委員会



文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

太 田

「夢みる給食」映画上映会

●日 時 11 月 30 日(土) 午前 11:00～12:45
午後 14:00～15:45
トークセッション 15:50～16:30

●会 場 太田市美術館・図書館（太田市東本町 16-30）

●参加費 午前上映会 1200 円
午後上映会＋トークセッション 1500 円
18 歳以下無料 ※託児場所は設けていません。

●内 容 この映画は、「夢みる小学校」「いただきます」シリーズのオオタヴィン監督が、全国各地に広まっている「オーガニック給食」にスポットを当てたドキュメンタリーです。

●主 催 夢みる給食太田実行委員会

●問合せ 090-4546-2188



お申込み（詳細）⇒



フライパンで簡単
れんこんキッシュ

北犬飼コミュニティセンター
2 月 22 日(木)

新しい北犬飼コミセンの調理室にて雨の中、お子様連れや遠い所からお友達と足を運んでいただきました。とても雰囲気が良く和やかに楽しく調理できました。簡単で沢山のお野菜の摂れるオリジナルレシピです。タイトルの“れんこんキッシュ”とあるので、れんこんが中に入ると思いがちですが、なんと！！れんこんをよく洗って皮ごと薄く輪切りにスライスし、フライパンの底に敷き詰め土台にします。ポイントは予めフライパンで炒めておいた野菜を準備しておくことと、卵を入れた後、弱火・とろ火で焦げすぎないように時々様子を見ることです。また、れんこんの代わりにジャガイモを代用したり、ひき肉やツナを入れてボリュームを出すのもおすすめです。

一緒に作ったお手軽りんご焼きは、今回はくし切りにしましたが、スターカットでも good！くるみやレーズン、シナモンパウダー、アイスクリームを添えたら、おしゃれなデザートに！“みりん”のみの味付けなのにとっても美味です。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

（鹿沼委員会 吉田）

フライパンで簡単れんこんキッシュ

<2 名分・約 20 センチフライパン 1 台分>

- ・レンコン（小サイズ）
- ・卵 4 個
- ・シュレッドチーズ 60g
- ・ブロッコリー 1/2 房
- ・しめじ 1/4 袋
- ・ほうれん草 1 株
- ・ミニトマト 3～5 粒
- ・大根 2～3cm 幅
- ・コンソメ 1 袋
- ・オリーブオイル 適宜
- ・塩胡椒 適宜



- お手軽りんご焼き
- ・りんご 1 個
 - ・くるみ 少々
 - ・みりん 大さじ 1 または 2
 - ・バター 10～20g
 - ・レーズン 少々
 - ・シナモンパウダーはお好みで



- *下準備
- ①全ての材料をキレイに洗う
 - ②大根、にんじん、ブロッコリーの茎、しめじ、ほうれん草は 1cm 角切。ブロッコリーは小房にわけ。ミニトマトは 1/2 等分。
 - ③れんこんは薄切りの輪切り。
 - ④りんごは洗ってから、少量の塩もみし置いておく。
 - ⑤ボールに溶き卵を作っておく。
- <作り方>
- 1. 大きいフライパンにオリーブオイルを適量入れ、れんこん以外の野菜を炒め、コンソメで味付けをし、塩胡椒で整え、野菜に火が通ったら、火を消し蓋をして置いておく。
 - 2. 20cm フライパンにオリーブオイルを適量入れ、れんこんを敷き詰める。（重なっても OK）
 - 3. 1. の野菜を 2 のフライパンにならして入れ、溶き卵をまんべんなく流し込みチーズをのせてフタをする。チーズが溶けるまで弱火 10～15 分で出来上がり。（焦げないように様子を見ながら、火を止めて予熱調理 OK）
 - 4. お手軽りんご焼きをつくる。空いた大きいフライパンはペーパーで拭き取り、洗って拭いて、バターを入れてりんごを並べる。くるみ、レーズン、みりんを入れてフタをし、途中で裏返したりしながら弱火で 10～15 分で出来上がり。
- ※鹿沼委員会は現在活動をお休みしています。

もっと野菜が好きになる 産直青果おためしセット ー季節限定 秋編ー

11月3週 39 産直青果おためしセット 秋編

今春から始まった季節限定の野菜セットの3回目企画。

11月3週からは、秋限定セットをご案内します。シャキシャキ食感のフリルレタス(ハンサムレッド)は初企画です。じゃがいもは3種類が届いて食べ比べができます。全て有機栽培の野菜です。

簡単・美味しいじゃがいもの食べ比べ用よつ葉オリジナルレシピも今回特別同封します♪

プレゼントの果物は大好評あまっこ有機みかん 400gです。

生産者や野菜を紹介するリーフレットや特別レシピ付きですので、セット初めての方も是非お試しください。毎回ご利用組合員さんからの声も沢山届いています。毎回好評のセット、どうぞご利用ください。

11月3週 P4

check!!



組合員さんの声

よつ葉だよりNO. 804へのご感想です。

ふみさんの日々のカンタン! 養生とおやつ参考にしていきたいです。

- ・“ゲンキポイント”なるほどと思いました。
- ・前にジンジャーエールの作り方の紹介があり、やってみました。おいしくそして体も内側から温まるような感じがしました。(NO.793)

日々のカンタンこれからもよろしくお願いします。



(上三川地区 M・Hさん)

「9/30 よつ葉だより」のネオニコフリーの記事にとっても怖くなりました。ネオニコ使用量に比例して、発達障害が増えている…。きっとそれ以外にも疾患が増えるのでは…? 浄水器の設置をすすめられていたので、ちょっと購入しようかと考え中です。

(古河地区 Y・Oさん)



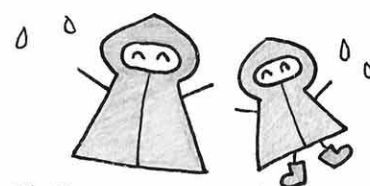
記事へのご感想ありがとうございます。うれしく読ませていただいています。

塩谷農業体験について

雨の中、カッパを着ての作業でしたが、体を動かしていると雨も気にならないうくらい楽しかったです。

お米を育てる苦労は大変なものだと思いますが、これからも感謝していただきたいと思います。

ありがとうございました。(日光地区 T・Oさん)



よつ葉太陽光発電報告

〇8月24日から9月23日(31日間)の太陽光発電量は、15,069 kWhでした。CO2削減量は4,739kg(18Lの灯油缶を199本燃焼した量)です。

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(10月4週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています(単位:円)

放射能から子どもを守る募金(900番)	3,200
震災孤児を支援する募金(910番)	14,600
「有機農業と国産種子」募金(920番)	7,600
合計	25,400

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側【企画商品・募金】内の【募金関連】をクリック。一口100円の募金になります。

秋のおさそい キャンペーン

実施中!

ご紹介した方もされた方も

お得なこの期間にぜひ、お友達を

よつ葉生協にご紹介ください!

11月20日まで



●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram